

議会広報広聴委員会記録

令和元年9月6日（金）
午後4時45分～5時57分
議会第1委員会室

【出席者】小川委員長、川上副委員長、
三浦委員、沖田委員、西川委員、村武委員、笹田委員、芦谷委員、
田畑委員、澁谷委員

【事務局】篠原次長、近重書記

議題

1 議会報告会（地域井戸端会）について……………資料1

- (1) 班長会議での協議事項について
 - ▶ 注意事項の変更は昨年度とほぼ同様
 - ▶ 9/9～9/13の間に班会議によって情報共有を行うこと
- (2) その他
 - ▶ 会場により休館日があるため鍵の受け渡し日を確認

2 はまだ議会だよりについて……………資料2

- (1) 8/21島根県市町村議会広報研修会報告について
 - ▶ 読み手のストレス軽減を図るレイアウトにすることが印象的
- (2) Vol. 55（11月号）掲載記事案及びスケジュールについて
 - ▶ 原案で作成
- (3) Vol. 55（11月号）ページレイアウトについて
 - ▶ 請願の場所を検討する
- (4) その他

3 その他

- (1) 市長陳情等を議会へ提供する要請文について
 - ▶ 議長団と議会広報広聴委員会正副委員長で取扱について協議
- (2) その他
 - ▶ プロフィールページへの各議員のウェブサイトリンク情報を追加
 - ▶ 次期委員会への申し送り事項を作成すること

【議事の経過】

[午後4時 45分 開議]

小川委員長 議会広報広聴委員会を開会します。全員がお揃いです、早速始めたいと思います。

1. 議会報告会（地域井戸端会）について

(1) 班長会議での協議事項について

(2) その他

小川委員長 先日班長会議が開催された中で検討されているので、班長さんの西川委員からご説明いただきます。

西川委員 2日に班長4人で集まり当日の運営について話しました。お手元のタブレットに資料を送信していますが、ホワイトボードで説明します。

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員 井戸端会の運営に関する注意事項は昨年と変わっていませんが、西川委員からお話があったように流れが変わっているのでご説明します。

(以下、資料をもとに説明)

西川委員 あとは各班それぞれの会議を行ってもらいたいので、議会中に週の間でも各班で日程を決めてもらって班長さんから皆さんに諸々を伝えてもらう機会を設けていただきたいと思います。そんなところですがいかがでしょうか。

小川委員長 ご説明ありがとうございました。説明のうちで分かりにくい点があれば出していただきたいと思います。

村武委員 前回の議会報告会の時に今市公民館で45人参加されています。4つテーブルを作るのか、もしすごく多くなった時にテーブルを増やしても良いということですか。

三浦委員 そうです。例えばテーマごとに4つのテーブルがあって、4のテーブルに15人きてしまったら4のテーマについて3つに分かれたら良いと思います。臨機応変に。

西川委員 ファシリテーターが足りない時は、職員さんをお願いして。なるべく住民の方の意見を吸い上げられるように。班長に任せます。

小川委員長 テーブルの固定についてが少し分かりにくかったのですが、途中から1と2が代わる感じですか。

三浦委員 そうですね。テーマ4つにしているのですが、1人がテーマ2つについて話をするようなイメージを持っていただくと。

小川委員長 ということは自分が例えば1を担当したら、後半は2、3、4のどれかとい

うことで。参加者の人に代わってもらうのですね。

三浦委員 そうです。

小川委員長 ファシリテーターはテーブルに固定で。

三浦委員 はい。それで「前の時間だとかこういう意見が出ました」と共有して、皆さんどうですかという導入から入ると議論が重なるので、ワールドカフェ方式の良い所です。テーマが4つと複数なので。

小川委員長 その他の関係があった時に、例えば1のテーマに入った時に自分は言いたいといった場合、その中を全部その他にするのか、その人だけ違う場所に行くのか。どうしたらいいでしょうか。

三浦委員 フリートークコーナーはあえて設置せずに、どこかのテーブルに行っていて「このテーマではないけどこれだけは言いたいので」と、その中で言ってもらったら良いと思います。

小川委員長 分かりました。細かいことは班会議の日程を決めていただいて、その中で調整していただければと思います。大まかな部分をご説明いただいた内容で理解していただければと思いますがいかがでしょうか。他にはないですか。

近重書記 すみません毎回のことなのですが、鍵だけは。金城はこの日は確か休館日でしたよね。その日に取りに行ったらお休みしておられる館があるので、そこは確認していただいて、鍵の受け渡しをよろしくお願いします。

村武委員 スケジュールの所をお聞きしたいのですが。

小川委員長 何か特にありますか。

近重書記 残り1ヶ月を切っていますので、することは班長会議。役割の報告はまた班会議が終わった後でよろしいですか。

村武委員 班会議はいつまでに。

西川委員 来週中（9/9～9/13）に開催してもらったら良いのではないかと。

小川委員長 月曜に班会議を開いていただいて、その中で細かい部分を決めていただければと思います。お願いします。

（ 「はい」という声あり ）

地域井戸端会について、他にありませんか。近重さんからはないですか。

近重書記 物品も昨年と一緒です。ICレコーダーが1つか2つくらいしか各会場に持っていきませんので。

西川委員 今回各テーブルの意見は付箋に貼ってもらって、最後に発表する時だけICレコーダーで録ってもらって。そういう形でしましょう。

近重書記 できれば各班1つずつは持って来ていただけると。

小川委員長 では地域井戸端会については以上で終わらせていただきます。

2. はまだ議会だよりについて

(1) 8/21島根県市町村議会広報研修会報告について

小川委員長 8月21日に町村会の研修がありました。その内容について簡単に近重さんからご説明いただきます。

近重書記 (以下、資料をもとに説明)

私からの説明はざっくりまとめましたので、あとは参加された4名の委員さんから何か補足があればいただければと思いますが。浜田市のクリニックは他の自治体と比べてすごく短くて、4分くらいで終わったのです。

笹田委員 良かったということではないの。

近重書記 他自治体に対して、レイアウトに関してはすごく細かかったのです。

小川委員長 表紙レイアウトでも文字の配列がどうか、線を入れてはみ出ているとか。そういうこだわりを持っておられる先生だったので。

印象に残ったものは、読む人のストレスや負担をできるだけ減らす工夫をして欲しいということを強調されていた気がしました。何か他に、参加された方から付け加えることがあれば。

芦谷委員 読む人の目線というか、何が言いたいこれが言いたいというのを見た人がどう思うかをおもんばかってやった方が良いということを感じました。

沖田委員 比較的浜田はまとまりがあって良い。

近重書記 配置のズレ等はなくして。

沖田委員 かなり酷い所もあったので。

近重書記 希望する所は事前に色んな自治体が広報を出されて先生が見られて、表紙の細かいレイアウトの指摘といった話です。枠に合わせましょう。意図があるなら良いけど、意図がないならきちんと合わせましょう、というようなことでした。

芦谷委員 浜田は80点だ。

近重書記 私からは以上です。

小川委員長 広報研修会の報告は以上で終わらせていただきます。

(「はい」という声あり)

(2) Vol. 55 (11月号) 掲載記事案及びスケジュールについて

小川委員長 では55号の記事案とスケジュールについて協議したいと思います。まず近重さんから説明をお願いします。

近重書記 (以下、資料をもとに説明)

小川委員長 それでは16ページまでのページ配分ですが、今回特に政策討論会と条例の関係と同じページにした方が良いのではないかとということもありますが、

条例自体は福祉環境委員会ということになると、今までならトピックス内という形になっているのですが。その辺についてご意見があればお願いします。

澁谷委員 記事の内容を見てみないと。今はこれで良いと思います。

小川委員長 とりあえずこれで作ってみて、後で入れ替え等しますか。

澁谷委員 今回は決算認定なので、それを入れるスペースと内容と、市民の皆さんに分かりやすいところがあれば良いかなと思います。

小川委員長 他にご意見ございますか。3ページのトピックスの関係で、2から3というのが、普通なら各委員会1つずつくらいということですが、特にそれにこだわらずに議論が集中したような点について2つ3つトピックを選ぶ形になった場合、誰が執筆を担当するかだけ整理させていただければと思います。来週から各常任委員会も始まりますので、それが終わってからという形になるかもしれませんが。もしなった場合には、出したいものがあれば広報広聴委員さんが担当していただければと思いますが。日程的に非常にタイトなのですが。

近重書記 3ページのトピックス部分を、予算決算以外の3常任委員会の記事にすることになれば、来週の産業建設委員会が終わった後かその翌日でしょうか。確か全員集まれる時があるので、その時に選定を1回した方が良いのかなと。

笹田委員 26日ですね。

近重書記 3ページは3常任からというイメージしていたので、予算決算委員会や決算認定については4、5ページでまとめようと思っていました。

笹田委員 でも量が分からないと作っても無駄になったりするでしょう。決算が盛り上がったら決算のスペースをもっと増やせという話になるかもしれないし。トピックスみたいな書きの方が分かりやすいよ。

三浦委員 ちなみに、これは書いた方が良さそうな議案はありますか。それよりもトピックスを全部決算特集の形にしても良いのではないかと思ったりもします。

笹田委員 市民は何に使われたかに興味あると思う。

澁谷委員 あとは今回の一般質問で歴史資料館を取り上げた議員が多かった。この間の西川委員の表みたいに、分かりやすいものもあつた方が良いかなと。

笹田委員 確かに。

澁谷委員 あとは何が多かつたかな、コミュニティセンター化とか。ホットな話題、市民の皆さんの関心がある内容も様子を見て。正副委員長がある程度コンセンサスを取って、編集長なのだから。

川上委員 2018年度決算認定後すぐにやりますか。

小川委員長 どこかで調整しないといけないと思います。

笹田委員 決算が終わってからその日に集まれば良いのでは。決算の時に付帯意見協議があるでしょう。付帯意見協議の時に集まって。終わっている所は委員会内でどんな議論が白熱したとか、これは市民に伝えた方が良いとかある程度ビジョンがあると思うから、その後だったら話が早いのではないですか。

小川委員長 付帯意見の日にしましょうか。大丈夫ですか。議運の後で良いですか。

近重書記 1日が最終だから、これは残った最終日の分を反映すべき場所だけなのですよ。

澁谷委員 それなら24日でないと。

笹田委員 26日に書いたら間に合わないの。

近重書記 予定上では産業建設で終わりにはなっています。次の日となったらその次の日に集まって。

笹田委員 他の委員会は書けるから、ある程度書いておけば早いから。決算が勝負になってくる。僕らは産業が終わった時点で話をして。

近重書記 写真などを使うとなるとまた準備が要ります。

澁谷委員 写真は後から入れれば良い。

川上委員 過去の常任委員会については終わった時点で書いてもらう、決算委員会自体は24日、終われば24日が終わってから。延びた場合は25日が終わってから。

近重書記 常任委員会の記事は各常任委員会が終わった後に広報の委員さんに書いていただいて。

川上委員 あれば書く。

近重書記 予算決算は終われば24日にやるし、25日で終われば25日にする。予定どおりに終われば24日。

笹田委員 事前に数を見れば分かるから。延長確定なら25日と決まるから。

小川委員長 では24日ということで。常任委員会分は常任委員会終了後に、載せる内容がなければその時に判断してもらって。24、または予備日にかかった時には25日終了後に調整するという事。

(3) Vol. 55 (11月号) ページレイアウトについて

小川委員長 続いてページレイアウトの説明もお願いします。

近重書記 (以下、資料をもとに説明)

澁谷委員 中山間の場合はコンパクトにして、何回会議を開いて、時系列でポイントをまとめて、これとこれを提言しましたとした方が分かりやすい。

小川委員長	政策討論会もそういう形で。
近重書記	皆さんから、これが伝えたいというのがあればそれをピックアップする。
小川委員長	そのことと原稿依頼することとはまた別になると思いますが。
笹田委員	最初だから議長で良いのではないですか。
小川委員長	それをお願いしましょうか。はい。
近重書記	はい。それからページレイアウトですが、表紙は主な記事の部分はこの前指摘を受けているので書きぶりを変えないといけないと思いますが。
三浦委員	良いのではないですか。
近重書記	はいありがとうございます。ではそれでいきますので、三浦委員またよろしくお願いします。
	（ 以下、資料をもとに説明 ）
小川委員長	ご説明がありましたがいかがでしょうか。ご意見ありますか。
西川委員	7ページの請願について審査したと一番上にありますが、これはここで
	すか。これがここにあるとページとして何かおかしいと思いました。
笹田委員	請願は載せないといけないと決まっているの。
田畑委員	載せたり載せなかったり。
澁谷委員	請願は上に載せる必要ないよな。
田畑委員	委員長がいい具合に。
近重書記	場所を入れ替えで。
小川委員長	ページレイアウトについては以上で。西川委員の意見には配慮するという
	ことで、お願いします。
近重書記	個人一般質問の締切は小さい紙を、これまで月曜に議席へ置いておりましたが、
	本日全議員にメールを送ります。
澁谷委員	原稿を出さない者は載せないようにしよう。厳しくいこう。
小川委員長	13日を締切とします。議会だよりの関係はよろしいですか。
	（ 「はい」という声あり ）

3. その他

(1) 市長陳情等を議会へ提供する要請文について

小川委員長	前回の委員会の中で、市長陳情の内容について議会にも分かるようにした方が良いのではないかという趣旨の提案が芦谷委員かありましたので、その点について説明をしていただきます。
-------	--

芦谷委員	（ 以下、資料をもとに説明 ）
------	-----------------

田畑委員	近重君、この前熱田・長浜町何町内だったか、跡地の陳情が出ていたでしょう。ああいうのも対象になるだろう。
------	---

芦谷委員 熱田11町内だろう。あれはしましたね。

田畑委員 産業建設に行っているだろう。

澁谷委員 この陳情には紹介議員はいないのか。

笹田委員 陳情に紹介議員は要らないですよ。

澁谷委員 要らないけどついてないの、紹介議員は。

近重書記 そこは洗ってないです。

澁谷委員 紹介議員がいれば、議会にも一緒に提出してくれと言えるのですが。

川上副委員長 芦谷さんの気持ちは良く分かりますが、こういう形で議長から市長へという形にせずに、この委員会で委員長から議長にお願いして、こういう話があったのでできれば市長公室のデータを議会ごとに出してもらえないだろうか。そういう形で情報を取る方法もあるのよね。

笹田委員 今回陳情について議運に振っていますよね。あそこで1回議論してもらえれば良いと思います。陳情に関して全体を。陳情は流してするものではないですし、市民の思いがあってやることなので、そこもしっかり議運で議論してもらってからやった方が良いかなと思ったりするので。

田畑委員 議運が良いか議会改革が良いか、どちらになるか分からないがいずれにせよもう少し大切に扱わないと。

笹田委員 今回陳情が色々問題になって、陳情に関しては一度しっかりルールを作ろうということになっていますので、それも含めて議論してもらった方が良いのではと思いました。

澁谷委員 執行部に議長名で出すのは不細工と言えば不細工です。そのくらい議会が情報収集しろという話だから。

芦谷委員 市民にすれば市長に陳情したことをもって議会にも行っているのだろうという感覚になるというか。二元代表制の理解も無かったりするので。

澁谷委員 市長に出されたものはコピーでも良いから議会側にも流してくれとか、そういうことなのかもしれないが。

田畑委員 市民とすれば市長に言ってあるから良いわという感じなのです。

澁谷委員 そうすると議会側からのプッシュが足りなくて、執行部も蹴って終わってしまうのだよね。難しい案件が多いわけだから、お金がかかったり時間がかかったりして終わってしまう。

田畑委員 極端な話をすると、生湯3、4町内から松原の山を削って道路を作れ。都市計道路を言っているのではないかと陳情しているわけだ。昭和47年にそういう計画を作っている、どういうことか議会はと言ってきた。

澁谷委員 それは瀬戸ヶ島埋立した後、ずっとやるという話だった。

田畑委員 市長には行っているけど、金が掛かり過ぎるやる気がないから、そのま

ま自然消滅しているのは確かだ。

芦谷委員 だからそういったことも含めて議会側で、こうした方が良いということ
 なのです。

澁谷委員 正副委員長と議長団とで相談してもらって。

笹田委員 そうです、全体としてやらないといけない。

小川委員長 確かに、ここに出されている内容は広聴活動として出されているもので。
 しかし中身を読んでいくとここだけで判断できるような中身ではないかな
 と。議運もしくは議長団でどのようにするかを判断してもらう必要がある。
 ただ、「市議会の陳情についても説明し」とあるのが私としては、こちら
 で要請すべき内容なのかなというのがあったので。

芦谷委員 これは、市議会もあるのですよというのをサジェスションしてあげると
 いう意味です。向こうの人が、市長に言えば両方行っていると思われる向
 きがあるかもしれないので、市議会にもありますかと言ってもらって。

澁谷委員 市議会が舐められている。

西川委員 市民が市に出すか市議会に出すか選ぶ。知らないのは市議会が悪いので、
 市長に行ったのを聞くのは市議会のプライドが。なので僕はないと思いま
 す。

小川委員長 表が出ているのは年間を通じて、年度が終わった後に事務報告として出
 る文章なのですね。だから1年終わった後にはこの年にどういうものが出
 されていたか分かるのですが、それだと把握が遅くてまずいのではないか
 ということがあるとすれば、澁谷委員が言われるように都度こちらに知ら
 せてもらうのも1つの方法かもしれないけど、それは議長団か議運かで検
 討してもらおうということ。二元代表制の矜持もありますので。

澁谷委員 芦谷さんが言われていることは、各常任委員会委員もその陳情内容は知
 っておいて欲しいと。それは正しいのですが、その手法としてどうしたら
 良いか。趣旨は正しいが議会側の誇りを保ちながらどのようにやるか。

笹田委員 やり方も含めて議運にやってもらいましょうよ。

小川委員長 前はたまたま議運委員長がおられなかったから。ではすみませんが正
 副に任せていただいて、こちらで相談させていただくということによろし
 くお願いします。

もう1つその他の関係ですが、市議会ホームページに各議員のウェブサ
 イトのリンクを掲載することについてです。説明をお願いします。

近重書記 (以下、資料をもとに説明)

小川委員長 市議会ホームページの議員名簿の横にそういうものを貼り付けるという
 考え方なのかな。何か少しセンスが悪い、もう少し工夫があっても良い気

がするけど。

近重書記 ここにホームページとか、何か作ったら良いのですかね。

三浦委員 写真。

小川委員長 飛ぶようにできるならそれはできるだけやっけていく方向で、どうすれば工夫できるかは。

近重書記 また提案します。

小川委員長 はい、載せる方向で検討するという事でお願いしたいと思います。
その他のその他、ありませんか。

笹田委員 きちんとっておかないといけないと思ったのが、次期への引継ぎに関する申し合わせ事項。あれを正副委員長で把握されて資料を作り、次の改選までにもうそろそろやっけておかないと時間がないので。

小川委員長 分かりました。正副でその所は作ります。その他ありますか。

（ 「なし」という声あり ）

それでは以上をもちまして、議会広報広聴委員会を終わらせていただきます。

〔 午後 5時 57分 閉議 〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 小川 稔宏